

社会教育活動に関するアンケート調査結果

1 調査目的

人口減少が進行する中、県民の地元定着を図るには、社会総がかりの教育を通じ、地域づくりへの主体的な参画を促すことにより郷土愛を育み、住みよい地域づくりにつなげることが重要であり、県民の地域に対する満足度等により施策の成果を測るため。

2 調査方法

インターネットを利用したアンケート

3 調査期間

令和6年5月31日（金）～ 令和6年6月6日（木）

4 回答者数

400人（18～79歳の県内在住者）

5 概要

【社会教育活動への参加】

社会教育活動に関わったことがあると回答した割合は約5割（「どちらかといえば関わったことがある」も含む）であり、社会教育活動が充実したすみやすい地域だと感じていると回答した割合も約5割（「やや感じている」も含む）であった。

【社会教育活動への関心】（複数回答可）

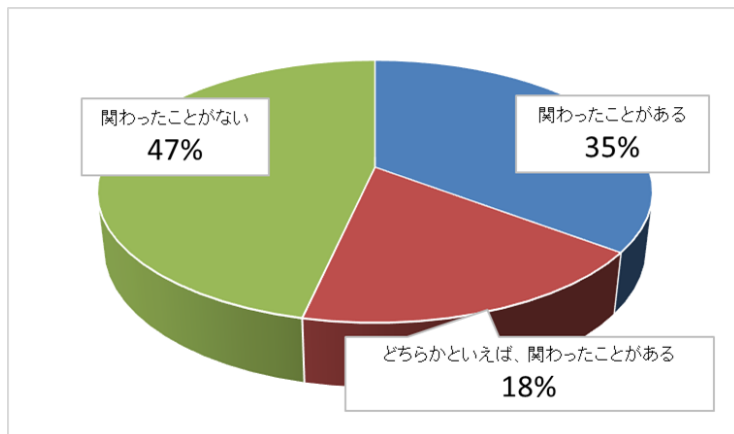
社会教育活動に参加する目的は、「健康の維持・増進のため」と「地域や社会をよりよくするため」と回答した割合が最も高く、ともに約4割であった。また、関心のある内容としては、健康・スポーツや趣味的なものが約4割、社会問題に関することが約3割で上位を占めていた。

【地域学校協働活動への理解】

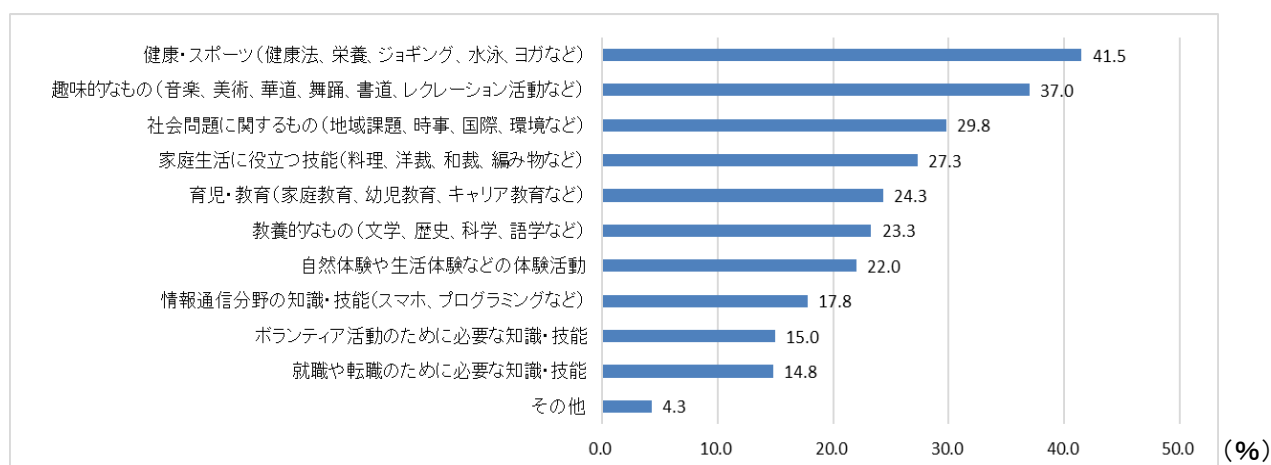
地域学校協働活動を知らないと回答した割合は、約7割（「あまり知らない」も含む）であったが、何らかの地域学校協働活動に関わったことがある又は関わってみたいと回答した割合は約5割であった。

6 アンケート結果

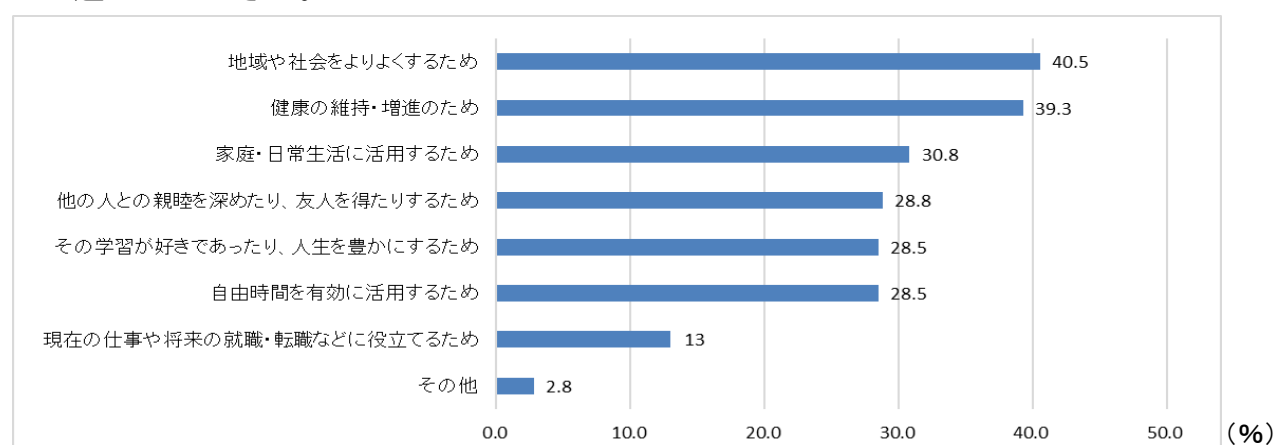
(1) あなたは、これまで、何らかの社会教育活動に関わったことがありますか。



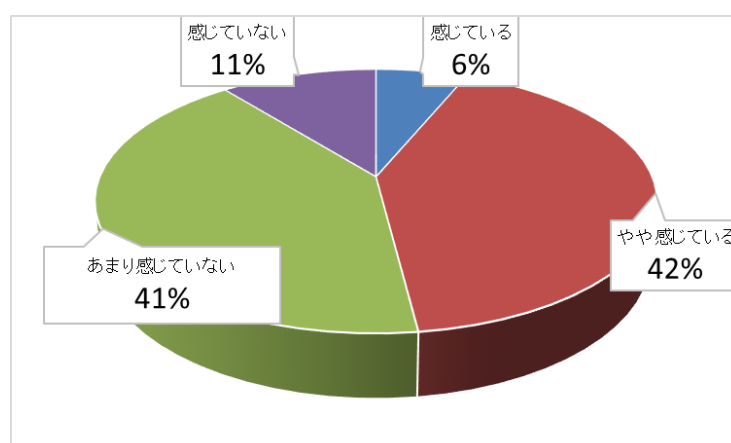
(2) あなたが、関心をもっている社会教育の内容について、当てはまるものを全て選んでください。



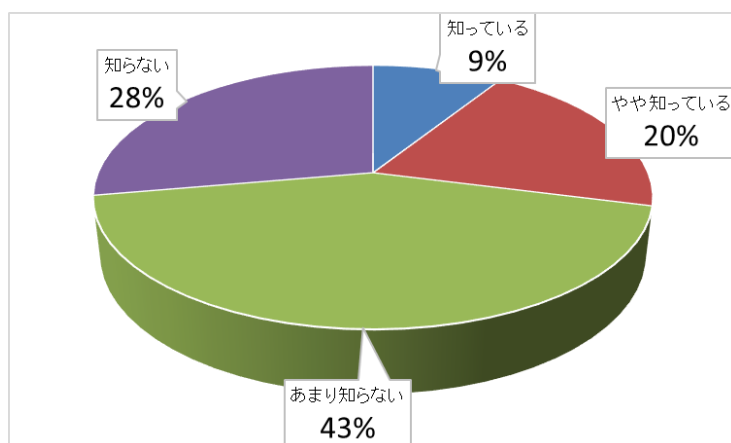
(3) あなたが思う社会教育活動に参加する目的について、当てはまるものを全て選んでください。



(4) あなたは、あなたの住んでいる地域が社会教育活動が充実した住みやすい地域だと感じていますか。



(5) あなたは、地域学校協働活動について知っていますか。



(6) あなたが、関わったことがある又は関わってみたいと思う地域学校協働活動について、当てはまるものを全て選んでください。

